

リリースノート

PRECiV 2.1 リリースノート(2023 年 12 月) build 30345

ID	タイトル	説明:
R-3814	起動後に AE 領域が移動できない不具合を修正	露出モードを自動的に設定し、AE 領域を Full Image 以外に設定しアプリケーションを閉じると、次回のアプリケーション起動時に AE 領域が移動できなくなる不具合を修正しました。
R-3813	SZX2-LTTR と SZX2-ILLC がデバイスリストに表示されないバグを修正	SZX 顕微鏡の以下のデバイスは、PRECiV で使用可能になります。 - SZX2-LTTR 傾斜三眼鏡筒 - SZX2-ILLC10/SZX2-ILLC16 同軸照明
R-3812	チャート比較のマテリアルソリューションで使用されるチャートの更新	新しく以下のチャート DVD が利用可能となりました： (ISO 945:2019) (SEP 1572:2019) (ASTM E112-13 (2021)) (DIN 50602:1985) Olympus から EVIDENT の EULA への切り替えに伴い、すべてのチャート DVD の商品コードが変更されました。
R-3811	マテリアルソリューション粒度解析の規格の更新	影響を受ける規格： 1) ASTM E112-132) 2) GB/T 6394-20023) 3) EN ISO 643:20124) 4) JIS G 0551:2013 これらは以下に変更 1) ASTM E112-13 (2021)2) 2) GB/T 6394-20173) 3) EN ISO 643:20204) 4) JIS G 0551:2020
R-3810	スケールバーの透過表示を設定できます	スケールバーは、不透明度に関してカスタマイズすることで、画像内の重要な画像情報が覆われないようにすることができます。

ID	タイトル	説明:
R-3809	ニューラルネットワーク機能の改善	<p>1)倍率の異なる画像の推論:</p> <p>学習した画像とは異なるピクセル間隔の画像にネットワークを適用し、ネットワークの最適な倍率を知ることができます。トレーニングの構成/設定を変更することなく、ネットワークを使用できる倍率を簡単に確認できます。</p> <p>2) カウントと計測と、使用したニューラルネットワーク間のリンク</p> <p>使用したニューラルネットワークとカウントと計測で検出したオブジェクトのリンクを得ることができます。</p> <p>3) サブ領域でのニューラルネットワークのトレーニング</p> <p>学習を行うために、画像上のより小さな領域を選択することが可能です。背景のラベル付けがよりはっきりします</p>
R-3808	新しいカメラ DP75 は、PRECiV 2.1 でインストールできます	<p>DP75 カメラは PRECiV でサポートされています</p> <p>Ultra モード:49.2 MP / 8192x6000 ピクセル</p> <p>Super High モード:12.3 MP / 4096x3000 ピクセル</p> <p>Super High (3CMOS)モード:12.3 MP / 4096x3000 ピクセル</p> <p>High モード:3.1 MP / 2048x1500 ピクセル</p> <p>IR フィルターは、光路に挿入または取り外すことができます。ステータスは、カメラデバイスのステータスページで確認できます。</p> <p>DP75 は PRECiV DSX パッケージでは選択できません。</p>

ID	タイトル	説明:
R-3806	レガシーハードウェアは、特別な CSG ライセンスで選択できます	<p>PRECiV 2.1 では、レガシーハードウェア(Stream ですでにサポートされているハードウェア)のサポートを導入します。</p> <p>このソリューションは PV-S-CSG-HW です。</p> <p>* BX-UCB (U-AFA2M / U-AFA1M を除くすべての電動コンポーネント)</p> <p>* STM7 (ノーズピースエンコーダのみ)</p> <p>* MX61A/ MX61 / BX61</p> <p>* Prior の SZX ズームエンコーダ</p> <p>加えて、このソリューションにより、プロトコルコンバータを使用せずに PRECiV DSX でサードパーティの電動ステージを制御することができます。</p>
R-3805	カスタマイズで使用可能な新しいツールウィンドウ	<p>カスタマイズで CSG ツールウィンドウのページレイアウトを調整できるようになりました。ツールウィンドウのシングルポジション、マルチポジション、フレームシリーズは直接利用できます</p>
R-3804	クイックスキャン EFI モード	<p>ユーザーは、事前に他のパラメータを定義することなく、ワンクリックで EFI/3D 画像を作成できます。この機能により、撮影が高速化され、プロセス全体がより簡単でユーザーフレンドリーになります。システムは対物レンズをサンプルから遠ざける方向に動かすため、開始点は常にサンプルの最も低い位置である必要があります。</p>
R-3803	画像の POIR 形式による保存	<p>PRECiV では、IDA ライブラリを使用して POIR ファイルの読み込みと保存を行います。</p> <p>POIR ファイルは、2D および 3D 測定用の 3D 解析アプリケーションに出力できます。</p> <p>POIR ファイルのサイズは、3D データでは 6kx6k、2D データでは 20kx20k ピクセルに制限されています。</p>
R-3802	新しいソフトウェアオートフォーカスアルゴリズム(DSX1000)	<p>PRECiV DSX の DSX1000 用ソフトウェアオートフォーカスアルゴリズムは、DSX-BSW の既存のソフトウェアオートフォーカス方式と類似しています。</p>
R-3801	3D サーフェスビューの変更	<p>相対 XYZ 座標が 3D サーフェスビューで使用されます。黒の背景色がデフォルトで使用されます。変更された背景色は、アプリケーション 使用中に保持されます</p>
R-3800	DSX1000 電動光学ズームの統合(DSX1000)	<p>DSX1000 電動光学ズームは、PRECiVDSX でサポートされています。以下のズームステップが使えます：</p> <p>1x、1.1x、1.4x、1.7x、2x、2.5x、3x、4x、5x、6x、7x、8x、9x、10x</p>

ID	タイトル	説明:
		<p>ユーザーはライブ画像に ROI を定義すると、システムはその ROI に基づいてズームステップを計算することができます。</p>
<p>R- 3799</p>	<p>PRECiV 2.1 は Windows 11 でインストール可能</p>	<p>PRECiV がサポートするすべてのデバイスは、Windows 11 で使用できます。</p>
<p>R- 3798</p>	<p>コード化されたレンズアタッチメントのサポート (DSX1000)</p>	<p>PRECiV DSX では、さまざまな種類の DSX レンズアタッチメントが認識されます:</p> <ul style="list-style-type: none"> *デバイス設定ダイアログで複数のレンズアタッチメントを設定できます *デバイス設定ダイアログにおいては、これまでに認識された対物レンズとレンズアタッチメントが表示されます。 *現在取り付けられているレンズアタッチメントが認識されます *レンズの位置が認識されます *レンズアタッチメントとレンズ位置の組み合わせに基づいて、正しい対物レンズが認識されます。 *DSX1000 でサポートされている対物レンズは、[デバイス設定]ダイアログで使用できます
<p>R- 3797</p>	<p>基本的な DSX1000 デバイスのサポート (DSX1000)</p>	<p>PRECiV ユーザーインターフェースから以下のデバイスを制御できます:</p> <ul style="list-style-type: none"> *電動ズーム AS(焦点深度調整) *電動アナライザ/ポラライザ *電動照明 AS(偏斜観察、コントラスト強調) *電動 DIC <p>XY ステージ回転とチルトズームヘッドのウィジェットがステータスエリアに表示され、デバイスの正しいステータスが表示されます。</p>

ID	タイトル	説明:																																																																																										
R-3796	DSX1000 観察法のサポート (DSX1000)	<p>観察法(BF、MIX、DF、PO、DIC、OBQ)は、PRECiV DSX ユーザーインターフェースで利用できます。</p>																																																																																										
R-3795	複数カメラのサポート	<p>1 つのハードウェア構成に複数のカメラを定義することができます。カメラの切り替えは非常に高速です。</p> <p>次の表に可能な組み合わせを示します。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>DP22</th> <th>DP23</th> <th>DP23M</th> <th>DP27</th> <th>DP28</th> <th>DP73</th> <th>DP74</th> <th>DP75</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>DP22</td> <td>NOK</td> <td>OK</td> <td>OK</td> <td>NOK</td> <td>OK</td> <td>NOK</td> <td>NOK</td> <td>NOK</td> </tr> <tr> <td>DP23</td> <td>OK</td> <td>OK</td> <td>OK</td> <td>OK</td> <td>OK</td> <td>OK</td> <td>OK</td> <td>OK</td> </tr> <tr> <td>DP23M</td> <td>OK</td> <td>OK</td> <td>OK</td> <td>OK</td> <td>OK</td> <td>OK</td> <td>OK</td> <td>OK</td> </tr> <tr> <td>DP27</td> <td>NOK</td> <td>OK</td> <td>OK</td> <td>NOK</td> <td>OK</td> <td>NOK</td> <td>NOK</td> <td>NOK</td> </tr> <tr> <td>DP28</td> <td>OK</td> <td>OK</td> <td>OK</td> <td>OK</td> <td>OK</td> <td>OK</td> <td>OK</td> <td>OK</td> </tr> <tr> <td>DP73</td> <td>NOK</td> <td>OK</td> <td>OK</td> <td>NOK</td> <td>OK</td> <td>NOK</td> <td>NOK</td> <td>NOK</td> </tr> <tr> <td>DP74</td> <td>NOK</td> <td>OK</td> <td>OK</td> <td>NOK</td> <td>OK</td> <td>NOK</td> <td>NOK</td> <td>NOK</td> </tr> <tr> <td>DP75</td> <td>NOK</td> <td>OK</td> <td>OK</td> <td>NOK</td> <td>OK</td> <td>NOK</td> <td>NOK</td> <td>NOK</td> </tr> <tr> <td>C12741-3</td> <td>OK</td> <td>OK</td> <td>OK</td> <td>OK</td> <td>OK</td> <td>OK</td> <td>OK</td> <td>OK</td> </tr> </tbody> </table>		DP22	DP23	DP23M	DP27	DP28	DP73	DP74	DP75	DP22	NOK	OK	OK	NOK	OK	NOK	NOK	NOK	DP23	OK	OK	OK	OK	OK	OK	OK	OK	DP23M	OK	OK	OK	OK	OK	OK	OK	OK	DP27	NOK	OK	OK	NOK	OK	NOK	NOK	NOK	DP28	OK	OK	OK	OK	OK	OK	OK	OK	DP73	NOK	OK	OK	NOK	OK	NOK	NOK	NOK	DP74	NOK	OK	OK	NOK	OK	NOK	NOK	NOK	DP75	NOK	OK	OK	NOK	OK	NOK	NOK	NOK	C12741-3	OK	OK	OK	OK	OK	OK	OK	OK
	DP22	DP23	DP23M	DP27	DP28	DP73	DP74	DP75																																																																																				
DP22	NOK	OK	OK	NOK	OK	NOK	NOK	NOK																																																																																				
DP23	OK	OK	OK	OK	OK	OK	OK	OK																																																																																				
DP23M	OK	OK	OK	OK	OK	OK	OK	OK																																																																																				
DP27	NOK	OK	OK	NOK	OK	NOK	NOK	NOK																																																																																				
DP28	OK	OK	OK	OK	OK	OK	OK	OK																																																																																				
DP73	NOK	OK	OK	NOK	OK	NOK	NOK	NOK																																																																																				
DP74	NOK	OK	OK	NOK	OK	NOK	NOK	NOK																																																																																				
DP75	NOK	OK	OK	NOK	OK	NOK	NOK	NOK																																																																																				
C12741-3	OK	OK	OK	OK	OK	OK	OK	OK																																																																																				
R-3794	3D 解析アプリケーションによる高度な 3D 測定	<p>PRECiV では高度な 3D 解析が可能です:</p> <p>*3D Measurement タブに、高度な 3D 測定または粗さ解析を開始するためのボタンを備えたサブグループ「Advanced 3D Measurement」を実装します</p> <p>*選択した 3D 画像(高さ情報を含む画像)は、POIR 形式で 3D 解析アプリケーションに転送されます(XY キャリブレーションと高さキャリブレーションも転送されます)</p> <p>*3D 解析アプリケーションで画像を解析できます。</p> <p>PRECiV POIR ファイル形式は、OLS51-BSW 3.1.2 以降と互換性があります。</p>																																																																																										

ID	タイトル	説明:
R-3793	DSX10-TF または DSX10-RMTS 使用時のマップ画像の調整(DSX1000)	<p>PRECiV DSX では、サンプルのマップ画像を取得し、デバイスの状態を変更することができます</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ チルトフレーム: <ul style="list-style-type: none"> ・ ズームヘッドを傾けた状態でマップ画像を保持 ・ 位置リストを保持 ・ FOV 表示とマップ画像サムネイルの変更なし <p>-回転ステージ:</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ステージ回転時にマップ画像を削除(ユーザー確認が必要) ・ 新しいマップ画像の取得が可能 ・ FOV 表示の変更なし ・ 回転角度に応じて位置リストを再計算
R-3792	DSX1000 構成に適合したデバイスリスト (DSX1000)	<p>PRECiV DSX では、事前に定義されたデバイス構成を選択することができます:</p> <ul style="list-style-type: none"> - エントリーモデル(DSX10-SZH + DSX10-UF + U-SIC4R) - チルトモデル(DSX10-SZH + DSX10-TF + DSX10-MTS) - 高解像度モデル(DSX10-UZH + DSX10-UF + DSX10-MTS) - ハイエンドモデル(DSX10-UZH + DSX10-TF + DSX10-RMTS) - カスタマイズされたエントリーモデル(DSX10-SZH + DSX10-CB) - カスタマイズされたハイエンドモデル(DSX10-UZH + DSX10-CB)
R-3791	キャリブレーションウィザードの DSX1000 ハードウェア(DSX1000)サポート	<p>* DSX1000 は 0°の傾斜角と 0°の回転角度で校正できます</p> <p>*ズームヘッドが傾いたり、ステージが回転したりする場合、キャリブレーションを開始するときにシステムを 0°の状態にするように求められます</p> <p>*ズームヘッドが傾いたり、ステージが回転したりすると、キャリブレーションは開始されません</p> <p>*DSX1000 ズームと対物レンズのすべての有効な組み合わせに対して正しく校正できます。キャリブレーション状態が正しく表示されます。</p>

ID	タイトル	説明:															
R-3790	PRECiV DSX(DSX1000)による PO 観察モードに対応していない対物レンズのサポート	<p>以下の対物レンズにおいて:</p> <ul style="list-style-type: none"> *DSX10-SXLOB 1X *DSX10-SXLOB 3X *DSX10-SXLOB 10X *DSX10-XLOB 3X *MPLFLN 1.25X *MPLFLN 2.5X <p>DSX1000 で使用する場合は、ボケや色ムラを防ぐためにクロスニコル設定を使用します。</p>															
R-3789	同じレンズアタッチメントでの対物レンズの組み合わせの制限(DSX1000)	<p>同じレンズアタッチメントにおいて以下の UIS2 対物レンズの組み合わせを構成することは禁止するものとする:</p> <table border="1" data-bbox="780 763 1318 927"> <thead> <tr> <th></th> <th>MPLFN1.25X</th> <th>MPLFN2.5X</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>MPLAPON50X</td> <td>NG</td> <td>NG</td> </tr> <tr> <td>MPLFLN50XBDP</td> <td>NG</td> <td>OK</td> </tr> <tr> <td>MPLFLN50XBD</td> <td>NG</td> <td>OK</td> </tr> <tr> <td>LMPLFLN50XBD</td> <td>OK</td> <td>OK</td> </tr> </tbody> </table> <p>背景:これらの対物レンズの作動距離/寸法が異なることから、焦点を合わせるときの対物レンズとサンプルが衝突する可能性があります。</p>		MPLFN1.25X	MPLFN2.5X	MPLAPON50X	NG	NG	MPLFLN50XBDP	NG	OK	MPLFLN50XBD	NG	OK	LMPLFLN50XBD	OK	OK
	MPLFN1.25X	MPLFN2.5X															
MPLAPON50X	NG	NG															
MPLFLN50XBDP	NG	OK															
MPLFLN50XBD	NG	OK															
LMPLFLN50XBD	OK	OK															
R-3788	すべての 3D 取得プロセスに対応する新しい EFI アルゴリズム	<p>新しい EFI アルゴリズムを以下の撮影プロセスに統合します:</p> <ul style="list-style-type: none"> * Instant EFI/3D * Quick Scan EFI/3D * Automatic EFI/3D with Automatic Panorama * Instant EFI with Instant Panorama * Instant EFI with Manual Panorama * Combined of Instant EFI with Manual Panorama <p>* 自動 EFI/3D 画像は PRECiV でサポートされているカメラのデフォルトのスナップショット/撮影プロセスの解像度で取得できます。</p>															
R-3786	SXLOB アクセサリ(DSX10-POAD および DSX10-DIAD1X10X)のステータスは、デバイス状態を保存するときに記録されます。(DSX1000)	<p>* SXLOB 対物レンズ・アダプター (DSX10-POAD および DSX10-DIAD1X10X) のステータスは、「手動デバイスの状況の確認 (Confirm Status of Manual Devices)」ダイアログで確認できます</p> <p>* SXLOB 対物レンズ・アダプター (DSX10-POAD および DSX10-DIAD1X10X) の状況は、「デバイス状況の復元 (Restore Device</p>															

ID	タイトル	説明:
		Status)」ダイアログで使用可能です * SXLOB アダプターの状況が正しく確認され、復元されます
R-3785	DSX10-TF および RMTS 使用時の撮影プロセスの調整(DSX1000)	<ul style="list-style-type: none"> * ステージを回転させているときに、すべての自動および手動撮影プロセスを開始できます(回転角度が 0°に等しくない) * ズームヘッドが傾いているとき(傾斜角度が 0°に等しくない) 取得した画像のプロパティの変更は必要ありません * スキャン領域・ステージ移動に関してヘッドが傾いていないかのように振る舞う制御は行いません。(=>90°の傾斜角度の場合、パノラマおよび EFi/3D 取得用の「2重の」Z軸移動のような動作) * 自動または手動取得プロセスの実行中にステージの回転角度が変更された場合、システムはエラーメッセージを表示し、プロセスを停止します * 自動または手動取得プロセスの実行中に傾斜角度が変更された場合、システムはエラーメッセージを表示し、プロセスを停止します * 例外:動画取得中に回転角度または傾斜角度を変更することができます
R-3784	ベストイメージ機能 (DSX1000)	<p>DSX1000 のベストイメージ機能は、製品のデモンストレーションに使用され、お客様に広く使用されています。</p> <p>DSX10-UZH ズームヘッドでのみ使用可能です。</p> <p>ベストイメージ機能における観察条件は次のとおりです:</p> <ul style="list-style-type: none"> * 観察モード(デバイス構成によって異なります) * その他の観察条件: <ul style="list-style-type: none"> ・ 照明設定 ・ 特定のデバイスの設定(AS コントラストアップ、フィールドストップ:テクスチャエンハンスメント;DIC スライダー) ・ 画像補正設定(LiveHDR) <p>この機能を使用すると、観察モード、照明条件、画像補正の設定方法に関する詳細な知識は必要ありません。ベストイメージ機能は、あらかじめ設定した観察条件の異なる画像を並べて表示することができます。ユーザーは、取得した画像群から最適な画像を選択するだけで、サンプルに適した設定を顕微鏡に適用することができます。事前定義された(工場出荷</p>

ID	タイトル	説明:
		<p>時の)条件に加えて、経験豊富なユーザーは独自のユーザー定義条件を登録できます。</p> <p>ベストイメージ機能では、以下が可能です。</p> <ul style="list-style-type: none"> *ベストイメージ機能のユーザーインターフェースは、PRECIV DSX で利用でき、観察タブからアクセスできます *セットアップ時に、事前定義されたベストイメージ設定(システム設定)をインストールします *ユーザーは、ユーザー定義のベストイメージ設定を登録および変更できます *管理者ユーザーは、システムのすべてのユーザーにベストイメージ設定を登録および変更できます *ユーザーは、ベストイメージ設定をエクスポート/インポートできます(別のコンピュータへ転送) *ユーザーは、利用可能なベストイメージ設定を使用して、観察に最適な画像を見つけることができます。対応する設定(観察モードを含む)がシステムに適用されます *ユーザーは、選択した画像をベストイメージページに保存できます
<p>R-3783</p>	<p>DSX1000 カメラ専用機能(DSX1000)</p>	<p>- 3CMOS 高解像度モードは、DSX10-SZH ではサポート外で、DSX10-UZH ズームヘッドでのみ使用できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 自動露出の目標値を選択できます。 • ゲイン値は ISO 感度として視覚化します。 • カメラは防振モードをサポートしています • 正方形のアスペクト比 1:1 が DSX1000 では有効になっています

ID	タイトル	説明:
R-3782	DSX10-CSL と PRECiV DSX の統合 (DSX1000)	<p>DSX10-CSL は、お客様や営業担当者のデモンストレーションに幅広く使用されています。</p> <p>コンソール機能の統合:</p> <ul style="list-style-type: none"> *観察モードに応じた照明制御: *BF:反射光照明の光量を調整します(現在の DSX ソフトウェアは BF モードでは何もしません) *偏射:偏射の位置を変更します *DF:リング照明のセグメントを回転させます *DIC:DIC プリズム位置を調整します *MIX:反射光照明の光量を調整します *PO: アナライザを回転させます *照明位置や調整値に応じて LED インジケータが ON/OFF します * DF 照明パターン *観察法切替 <ul style="list-style-type: none"> * LED インジケータは、アクティブな観察モードに応じて ON/OFF します *明るさ(露光時間の目標値を調整します) *ファインフォーカスの速度を定義します。(現在、非常に遅い) *XY ジョイスティックの速度を定めます。 *LED は定められた通りに動作します。 *LED インジケータのステータスは、ソフトウェアのステータスと同期します * LiveHDR Enhance Texture / LiveHDR Remove Halation がアクティブになります
R-3781	DSX10-RMTS において回転時のステージ移動を制限(DSX1000)	<p>DSX10-RMTS を回転させる際には、ステージの移動(ステージ制限)を制限する必要があります。ステージの回転が$\pm 20^\circ$を超えると、X、Y ステージ全体の移動が無効になります。ステージの回転が$\pm 20^\circ$を下回ると、X、Y ステージ全体の移動が有効になります</p>
R-3780	観察法でのカメラプロパティのサポート (DSX1000)	<p>DSX1000 における観察法とは、特定の条件下でのサンプルの観察に必要な顕微鏡のデバイスユニットの設定の組み合わせです。ユーザーとしては、選択した観察法のみに関連する観察法設定を調整したいので、選択した観察法に関係のないデバイスユニットの設定は固定設定であり、変更できません。</p>

ID	タイトル	説明:
R- 3779	新しいソフトウェアパッケージ PRECiV DSX がセットアップ時に選択可能	<p>ユーザーは、PRECiV 2.1 のインストール時に、新しいパッケージ PRECiV DSX を選択できます。</p> <p>PRECiV DSX は、DSX1000 ハードウェアのみをサポートしています。</p> <ul style="list-style-type: none"> - DSX1000 カメラ - 電動ステージ(DSX10-MTS) - チルトまたはアップライトフレーム(DSX10-TF および DSX10-UF) <p>PRECiV DSX はメインソフトウェアライセンスです</p>
R- 3778	PRECiV の ISO ファイルサイズを削減	新しい PRECiV 2.1 セットアップの容量は 5.4GB です
R - 3777	デバイスステータスの保存と復元(ファイルへとファイルから)	<p>デバイスのステータスをファイルに保存</p> <p>システムには、カメラとデバイスのプロパティのステータスをファイルに保存する機能があります。画像と一緒に保存されているのと同じプロパティをファイルにも保存できます。</p> <p>*観察法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 選択すると、固定デバイスとカメラのプロパティの状態も保存されます <p>* デバイスの状態</p> <ul style="list-style-type: none"> *対物レンズ倍率 *ズーム倍率(手動ズーム/倍率チェンジャー、DSX1000 電動ズーム) *照明(オン/オフ/強度) *リング照明(状態、セグメント、回転角度、強度) *他のデバイスのステータス(現在画像に保存されている設定) <p>* カメラの状態</p> <ul style="list-style-type: none"> *現在画像に保存されているカメラ設定 <p>* 画像補正</p> <ul style="list-style-type: none"> *オフ *HDR 設定(自動/手動) *LiveHDR 設定 *WiDER 設定 *ハレーション除去設定 <p>ファイルからデバイスステータスを復元</p> <p>システムには、カメラとデバイスのプロパティのステータスをファイルから読み込む機能があります。システムは、ファイルの設定に従ってカメラとデバイスのプロパティを設定しま</p>

ID	タイトル	説明:
		<p>す。</p> <p>コマンド「ファイルからデバイスステータスを復元」は、定義されたカメラ/デバイス全体のステータスを設定する要求を満たすためにマクロに記録可能です。</p>